

災害時にも避難支援者として活動

広げよう

ここつなネット

心と心をつなげる



# ネットワーク活動

～見守り・声かけ・交流活動～

## 見守りチーム

近所の方と見守り・見守られ合うチームを作ります。  
顔見知り、気にかけてくれる関係性をつくり、見守り合う地域づくり行います。



※管理事務所や自主防災でもご協力していただいております

## 活動

見守りチームで話し合い、できることを決めていきます

例えば、印刷物等便りの配布・散歩時の見守り・電話、メールでつながる・ラジオ体操参加時の見守り・災害時の安否確認など



LINEでつながる



市内で多世代チームができています！



社会福祉協議会は、全体管理とコーディネーターのフォローを行い、地域の実態に合った組織や団体、ときには福祉専門職とも連携して、つながるネットワークの仕組みを作ります。



問い合わせ先：鶴ヶ島市社会福祉協議会 電話 049-271-6011





# ここつなネット

## 見守り活動をするときに…



笑顔であいさつ



絶対に、無理せず、出来る時間に、出来ることから活動します。



知りえた個人情報は、外部にもらさず**守秘義務**を守り活動。個人情報保護の意識を高めます。



災害時等緊急の時は、まず、**自分の身の安全、家族の安全**を確認確保してから、対象者の情報を避難所責任者に知らせ、避難確認



日常的な心配ごと、困りごとがありましたら、  
コーディネーターや社協にご連絡



中学生も見守りに参加



中学生がチームに「えん」配布



お宅に訪問して、おしゃべり

- 見守り活動の情報共有
- スキルアップ（研修会・事例検討）

年に1回程度

### 災害時に備えた避難支援対策

平成25年6月に災害対策基本法が改正され、災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者などを対象とした「避難行動要支援者」の名簿を作成することが市町村に義務付けられました。

災害時の避難支援等を行うためには、平常時から、地域の特性や実情を踏まえた要支援者一人ひとりの避難支援方法を検討することが重要です。鶴ヶ島市では、地域全体で要支援者を支援していく取組を推進するため、地域で名簿情報の共有を進めますのでご協力をお願いします。

### 避難行動要支援者とは・・・

生活の基盤が自宅にあり、災害時に自ら避難することが困難である方のことをいいます。避難行動要支援者名簿には、災害時に避難支援を要する可能性が高い方を掲載しています。

### 【お気軽にお問合せください】

鶴ヶ島市社会福祉協議会

住所：鶴ヶ島市三ツ木 16-1 市役所 6F

☎ 049-271-6011 ・ FAX 049-287-0557 ・ メール info@tsurusha.or.jp